

第1期生 派遣勤務始まる

今年2月から順次、第1期生の各派遣先企業での勤務が始まりました。初めての派遣勤務に緊張と期待を胸に、各派遣先で活躍しています。派遣後はサポートスタッフが派遣先へ訪問し、担当者の方から勤務状況についてお話を伺ったり、エンジニアには困り事や、悩み事等がないかヒアリングをしたり、派遣後のフォローを行っています。そこで耳にする彼らの働きぶりは好評で、エンジニア、派遣先の双方に良い影響を与えているようです。

今回は派遣先企業の中から、ダイハツ広島販売株式会社様にご協力いただき、BACエンジニアについてお話を伺いました。



左:カーナビ取付作業 右:法定1年点検 (左右ともに広島テクニカルセンターにて)

派遣先上司の声

努力する姿や工夫する場面があります!

ダイハツ広島販売株式会社 サービス企画室
鈴木様

BACの外国人工業エンジニア派遣は、将来的な人員不足を開拓できる可能性を感じています。受入に当たり、基本作業や日本語、日本人の風習・考え方を数か月間本部で教育を致しました。弊社で教育した事とBACで修得した技術を交え、教えたこと以上の完成度に仕上げる工夫をする場面がありました。弊社店舗で業務に就いてからも、日本人スタッフと共同作業時にも問題はなく、作業も正確にこなしています。また、礼儀正しく挨拶も元気よくすることを本部研修で教えましたが、それを理解するために努力している姿を何度も見かけました。将来、外国人エンジニアの方には弊社の主要サービスを担い我々と共にお客様の安心・安全なカーライフを守って頂ける事を期待しています。

整備・日本語 期待以上の成長です!

ダイハツ広島販売株式会社 広島テクニカルセンタートレーナー
渡邊様

仕事に対する思いや、日々勉強し技術を学ぶ姿勢は十分に伝わってきました。挨拶や礼儀に関しては元気よくしっかりとやってくれました。整備に関しても飲み込みが早く直ぐにSATを使いこなして、問題無く作業もこなして頂きました。今後整備士が減っていく中、外国人の助けが必要になる世の中になると思います。拠点に行き更なる成長をし、その後には後輩の育成、故障診断、接客、ダイハツ検定、国家資格等あらゆる可能性をダイハツと共に歩んで頂ける事を大いに期待しております。

派遣エンジニアの声

みなさんが気さくなので楽しく仕事ができます!

グエン ヴン ハオ



ダイハツ広島販売様で働いている私はとても楽しく感じました。広島テクニカルセンターでの研修では、これまで広島マツダでの研修ではできなかった様々な仕事をすることができます。私は今、ダイハツ広島 西風新都店に勤務しています。西風新都店は仕事量がかなり多いですが、自分が好きなことを仕事にできても楽しく、しかも同僚が気さくで明るいのでプレッシャーを感じずに仕事をしています。ダイハツは日本だけでなく、世界的にも有名な自動車メーカーですので、そこで働く事をとても誇りに思います。ダイハツ広島販売様には感謝しています。会社の発展に貢献できる様に全力を尽くします。

毎日の色々なことが勉強になります!

コン ミン ヴー



最初はテクニカルセンターで研修しましたが、祇園店で働く事はちょっと心配でした。でも、分からぬ事等は先輩に詳しく教えてもらいました。私は皆様に仕事も日本語も教えてもらえて嬉しいです。例えば、言葉が分からない時、その言葉を書いて意味を教えてもらいました。毎日色々な事が勉強になります。誰もが親切です。皆様が大好きです。毎日楽しみに仕事をしています。

三級自動車整備士(シャシ)に全員合格

今年3月26日に行われた、令和4年度第2回自動車整備技能登録試験（三級自動車シャシ学科試験）を受験しました。昨年10月より、17名全員に実技試験免除のための自動車整備士技術講習を受講して頂き、ハノイ研修センターで学んだ知識をベースに、より専門的な内容の勉強をスタートしました。日本語での専門的な内容に講師陣もどの様に指導すればわかりやすく伝わるのか、試行錯誤しながらの講習でした。受講生の彼らも、ベトナム語であれば理解できる内容が日本語になると難しく、講習中の試験でも苦戦しました。

しかし、彼らの日本語レベルは日々の店舗研修の中で確実に伸びていき、段々と理解が深まってきました。入国直後から始めた過去問の勉強も、日本語能力の向上、講習で学んだ知識の習得の成果が出始め、試験直前にはほぼ全員が過去問で満点を取る事ができ、試験に向けて自信をつけていきました。

そして試験当日、今まで培ってきた実力を最大限に発揮し、見事17名全員が三級自動車シャシに合格しました！！合格を知った彼らの表情は非常に晴れやかでしたが、彼らの目に写っていたものは二級自動車整備士資格です。今回の結果を自信にし、次なる目標へ向けて彼らはすでに走り始めています。



上下ともに学科試験直前のBAC社員寮での勉強会の様子

合格者の声

合格の手応えあり、 次は二級が目標です！

グエン バー ティン



三級自動車シャシの受験を終えてから、合格しているという手応えを感じていました。結果が発表されて、合格が分かって本当に嬉しかったです。合格できるように先生の皆様はいつも助けていただいてありがとうございました。次の目標は二級自動車整備士ガソリンエンジンとジーゼルエンジンを取得することです。これから、もっと頑張って勉強します。作業中も頑張って経験を積む事が、私が目標を果たすための近道になると思います。

合格に向けた先生方の サポートに感謝します！

グエン ドゥック フィ



矢野社長が三級自動車シャシに合格したという結果を教えてくれたとき、私は嬉しかったです。三級自動車整備士の資格を取るのは難しいわけではありませんが、ちゃんと勉強しないと合格できません。今回の試験、全員が合格できたのはお二人の先生方のおかげです。三級シャシ講習や、勉強会等、合格に向けて色々なサポートをしてもらいました。お二人の先生方にありがとうございます。これから二級自動車整備士の資格に合格できるように頑張ります。

講師からの声

意気込みは日本の整備士以上だと 感じます！

サービス研修Gr 西村嘉紀

入国される前は、全員が一回で合格できるのか不安の方が大きかったです。しかしハノイでの10か月、日本へ入国してからの7か月の間に必死に勉強されました。言葉の壁もあり大変だったと思いますが、17名全員が無事合格されました。入国してからの日本語レベルの向上も大きな要因になったと思います。相当の覚悟を持って入国されていますので、意気込みは日本の整備士以上だと感じます。今の気持ちを忘れず二級整備士資格取得を目指すとともに、派遣先の方々から安心して仕事をさせていただけるように、今後も技術習得に励んでいただきたいです。

しっかり理解できるまでやった勉強が 成果に繋がりました！

総括Gr 植田泰規

昨年9月に日本へ来たばかりの頃は、過去問を解いても合格基準に達するエンジニアが少なく、合格できるか心配でした。しかし、三級シャシ講習が始まると彼らの目の色が変わり、専門的な知識や技能について積極的に学んで理解を深めていきました。学科試験対策ではただ正解するだけでなく、どう直せば正しい文章になるのか理解できるまで勉強しました。試験直前の2月からは毎週試験と同じ形式の勉強会を開催し、全員合格に向けて努力を重ねました。結果、17名全員合格！この成果に自信を持ち、チャレンジする気持ちを大切に日々勉強を重ねて、お客様・派遣先から信頼される立派な整備士に成長してほしいです。

運転免許証を全員取得

日本での外免切替に向けて、まずは昨年10月より自動車学校へ通い、日本の交通ルールや、運転の仕方を学びました。その後、11月に外免切替試験を受験しましたが、日本の交通ルールの理解不足や、運転技能の問題で合格はかなり厳しい状況でした。そこで、広島マツダ総括グループ、サービス研修グループ全面バックアップのもと、今年1月から月に一度、免許センターで開催される試験コースでの運転練習を開始しました。練習車両としてMT車は用意できなかったものの、運転経験豊富なスタッフが指導員として同乗し、実際の試験コースで日本の交通ルールに沿った運転練習を行った事で、合格者が急増しました。

そして2023年6月12日には、17名全員が第一種普通自動車運転免許(MT)を取得できました！



自動車学校での練習風景

BAC1期生 運転免許取得経過

2022年12月	1名
2023年1月	7名
2023年2月	5名
2023年3月	2名
2023年4月	0名
2023年5月	1名
2023年6月	1名

運転免許取得者の声

何度も練習することで合格できました！

グエン クアン フィ



ベトナムのマニュアル運転免許を持っていましたが、外国免許からの切替試験は困難でした。ベトナムでは左ハンドル右側通行なので日本と逆です。また、ベトナムでの試験は機械で採点されましたが、日本では試験官が助手席に座って採点します。試験時に緊張して合図が遅くなったり、安全確認不足により中々合格できませんでした。しかし、会社や先生のおかげで運転免許センターのコースを借りて何度も練習させてもらい、やっと自動車業界で働くために大事な運転免許を取得することができました。

最初から最後まで諦めずに頑張りました！

グエン ズイ ズン



日本の運転免許を取得するのはとても難しかったです。私はベトナムでマニュアル車を運転していましたが、日本での自動車学校や運転免許センターのコースを走るのは、右側通行のベトナムでの運転に慣れてしまっていたので難しかったです。また、左折や右折をする前に、歩行者、自転車、バイクや車がいるかどうか必ず確認しないといけないことも大変でした。なので、一から勉強し直し、諦めず最後まで頑張ることで運転免許を取得できました。

サポートスタッフの声

うまくいかなくても励ました！

総括Gr グエン ティ ハイ イエン

エンジニア達の付き添いや、教習コースの走り方や交通ルールの通訳、受験サポートをしました。ベトナムの交通ルールに慣れている彼らが、日本で運転免許を取得する事は大変で、すぐに合格する事は難しかったです。不合格になったエンジニアに声をかけて励まし続け、彼らの努力と先生の協力で全員合格できました。みなさんお疲れ様！これからも一緒に頑張りましょう。

試験コースと一緒に歩き確認しました！

総括Gr 植田泰規

日本の交通ルールを正しく理解した上で運転を指導しました。最初はデタラメだった確認や合図、左折時の巻き込み防止等、練習を重ねました。試験コースの下見では受験者とコースを歩いて運転操作を確認し、試験のイメージ作りをしました。結果、17名全員が運転免許を取得できました。私達の自動車整備という仕事が日本のインフラの一つを支えている事を感じて頂きたいです。

さらなる運転技術の向上に期待！

サービス研修Gr 西村嘉紀

中々合格できない状況がありましたが、アドバイスを受けて徐々に交通ルールや安全確認を理解され、最終的に全員合格できました。しかし「派遣開始前に全員が運転免許取得」ができなかつたので、2期生以降は1期生の課題改善に努めたいと思います。また免許取得された方は、運転の練習を継続して頂きたいです。

2期生研修進捗

自動車整備研修もすべての過程を修了し、再度定期点検、記録簿記入、各人の弱みなど最終チェックの状態にはいっています。日本語研修の方も、入国に際しての日常会話を中心にすすめています。また7月2日(日)には2期生13名がベトナムにて実施されるJLPT(日本語能力試験)「N3」を受験します。



自動車整備の実習風景

日本語の研修風景

担当講師の声

BAC ハノイ研修センター 新井

2期生は特に日本語の「会話」に重点を置きました。職場、生活において、コミュニケーションが取れないのが、一番のネックになるとを考えました。自動車整備実習においては、一定の成果がでていますが、日本語において難しい部分があります。これから日本で自動車整備の仕事をしながら、日本語を覚えていきます。皆さんのご協力が必要です。入国時には、あたたかく接してあげてください。

自動車整備技術担当

トゥン先生(ブイ・タン・トゥン)



日本で1期生の評価が良かったので、2期生は、まずは1期生と同じレベルに達することを目指しました。授業は基本の事から教えて、できるかどうか確認しながら進めています。実技は確実に成長し、最初の頃より早く正確になりました。日本に行ってさらに上達してもらいたいです。広島マツダの環境でもっと成長することでしょう。これからも、頑張って良い人材を送り出したいです。

日本語担当

タオ先生(グエン・ティ・タオ)



日本語は私と他のベトナム人の先生3名と一緒に教え、日本人の方からも会話授業のサポートを受けながら教えています。研修生の皆さんの中の日本語はスムーズとまでは言えませんが、最初に比べると、とても上達しました。もう少しで2期生が日本に行きます。日本での生活は不安なことがたくさんあると思います。日本の皆さん、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

第3期生の採用面接終える 定員を上回る応募と厳選採用の状況

BACハノイ研修センターでは、本年6月から研修を開始する「第3期生」の面接を4月に行いました。コロナ禍での入国制限下でも1期生17名、2期生16名と堅調な採用を行ってきましたが、日本での切実な需要にお応えすべく、「主要大学へのプレゼン、提携協議等の積極的アプローチ」「SNS情報発信」「提携企業の強化」「研修体制の充実」等、応募者の質・量確保のための活動に努めてきました。その甲斐とコロナ明けの時期も重なって、3期生には50名以上の優秀な資質を備えた学生の応募の中、32名の学生に内定を出しました。厳しい募集条件「日本語レベルやベトナム自動車運転免許取得」等をクリアする前向きな姿勢の学生が多く、正直なところ内定者の選定には苦労しました。やむを得ず今秋頃募集予定の第4期生で再応募をお願いした学生がいた程です。今後も「より良い、より多く」の学生確保に向けて、ハノイ研修センター職員一同で張り切って活動して参ります。

主要大学での「BACプログラム・プレゼンテーション、提携協議等」



ベトナム国家農業大学

プレゼン後に学生達とBAC
ハノイ研修センター前に集合



ハノイ工科大学

大学内教室でプレゼン



交通技術大学

大学関係者へのプレゼンと協議

3期生面接風景



面接者4名、通訳1名と応募者



4/19の日本語能力筆記テスト